

川地震災害

南海地震の発生時期

2001年から2030年のおよそ30年間に発生する確率が40%と極めて高い確率で起こると予想されています。

これは、過去の統計からおおよそ100年から150年というサイクルで繰り返し発生している地震であるからです。昭和の南海地震（昭和21年）からおおよそ60年経過しています。つまりあと30年で発生サイクルに限りなく近づくことになります。今のうちに身の回りの備えを進めて行きましょう。

地震の規模（震度）や

津波の被害予測

本県の平野部から沿岸部にかけては、震度6弱。山間部では震度5強とおおむね予想され、揺れの持続時間は10秒間くらいといわれています。これは、地震発生源でもある土佐湾沖120kmの海底に存在する南海トラフという溝の長さによるものです。

津波の襲来は、早いところでは戸や足摺では10分前後、中央部では、30分以内で到達し、しかも6時間以上繰り返し押し寄せてくるとされています。その津波高は、3m～12mで地形の形状などで差

がありますが、本市においては5mを越す津波が押し寄せてきます。強い揺れを感じたら、迷わず高台へ避難しましょう。そして、最低でも6時間は沿岸部には近づかないことが重要です。

揺れによる倒壊等の被害

昭和56年の建築基準法の改正前の住宅（特に木造）については、倒壊する確率が高いといわれています。これは、平成7年1月に起きた阪神淡路大震災の時に実証されています。

現在は、家屋の耐震診断を受け、それに沿った補強も実施されています。耐震診断には、補助金制度があり、市では住宅課が窓口となっています。

*金額は3千円の負担で診断を受けられますが、耐震補強工事等については現在のところ補助制度はありません。また、屋内では家具の転倒防止器具などが市販されていますので、活用すると良いでしょう。ガラスの飛散防止には、フィルムなどを貼るのも有効です。

地震による火災発生の恐れ

阪神淡路大震災でも大きく取り上げられたように、地震発生時の火災は、特に防御が難しく、また、一度発生すると消火が極めて困難となります。

日ごろから、防火には注意をし、消火器などの機器も備えておきましょう。



堤防や水門が機能しないとした場合

市内の浸水被害想定図

堤防や水門が機能するとした場合



南国市避難場所一覧

*避難場所は、地震災害と風水害のときでは条件が異なります。ご注意ください。

避難場所名	電話	災害	避難場所名	電話	災害	避難場所名	電話	災害
十市保育園	865-8801	地震・風水	香南中学校	864-2722	地震・風水	長岡東部保育所	864-2357	地震・風水
十市小学校	865-5011	地震・風水	大篠保育園	863-2482	地震・風水	長岡西部体育館	863-4559	地震・風水
高齢者多世代交流プラザ	865-2188	地震・風水	明見保育所	863-2250	地震・風水	国府保育所	862-0700	地震・風水
錦城公園		地震・風水	大篠小学校	864-2374	地震・風水	国府小学校	862-0024	地震・風水
峰寺		地震・風水	香長中学校	863-2460	地震・風水	国府公民館	862-2831	地震・風水
稲生保育所	865-8207	風水	県立東工業高校	863-2188	地震・風水	北陵中学校	862-0280	地震・風水
稲生小学校	865-8246	風水	明見部落公民館		地震・風水	県立岡豊高校	863-1313	地震・風水
里保育所	865-1200	風水	大篠公民館	863-3957	地震・風水	久礼田保育所	862-0120	地震・風水
三和小学校	865-8338	風水	中央公民館	864-0623	地震・風水	久礼田小学校	862-0122	地震・風水
琴平山		地震・風水	市民体育館		地震・風水	久礼田体育館	862-1772	地震・風水
大湊保育園	865-8554	風水	後免野田小学校	864-2219	地震・風水	たちばな幼稚園	862-1212	地震・風水
大湊小学校	865-8238	風水	県立農業高校	863-3155	地震・風水	白木谷小学校	862-0932	地震・風水
前浜公民館	865-3070	風水	後免町公民館	864-2880	地震・風水	奈路小学校	862-0161	地震・風水
伊都多神社		地震・風水	野田公民館	864-1540	地震・風水	奈路公民館		地震・風水
スポーツセンター	865-8015	風水	長岡西部保育所	864-2927	地震・風水	黒滝自然館せいらん	862-0858	地震・風水
あけぼの保育所	864-2701	地震・風水	長岡小学校	864-2309	地震・風水			
日章小学校	864-2726	地震・風水	鳶ヶ池中学校	864-2678	地震・風水			

6月6日(日)



県総合防災訓練開催

とき

6月6日 正午(小雨決行)

ところ/物部川橋下河川敷(久枝・下島地区
では津波避難訓練)

内容

防災訓練

消火訓練、救急救出訓練、救護訓練など

体験コーナー

人工呼吸体験、非常通報体験、煙体験など

*多くの皆さんの参加をお待ちしています。

地域で支え合う自主防災組織

～あなたの地区にはありますか?～

本年度も、自主防災会組織の結成を進めます。阪神淡路大震災のような大災害発生時には、公的機関の機能がまひ状態になることが予想されます。この組織は、部落あるいは小学校区など活動しやすい単位で結成され、「自分の身は自分で守る、自分たちの町は自分たちで守る」という観点から、風水害はもとより、今後起こりうる巨大地震などの災害に備えて、近隣あるいは地域で助け合う「災害に強い町づくり」を目指すものです。

市では、現在までに52組織(今後12組織が結成予定)が結成され、地域の町内会単位で自主的な訓練や講習会などを行い、防災に対する意識を高めています。組織を新設する場合には補助制度があり、組織立ち上げや資機材の購入などに役立てられています。

あなたの地域でも、自主防災組織を発足させ安心できる暮らしを築きましょう。

お問い合わせは、総務課総務管理係(880 6551)まで